

2019-2020年度

クラブ運営方針「新たなステージへ、確かな一歩を」

# 広島北ロータリークラブ週報

RI  
THEME



Vol. 1609  
2020年2月6日号

Rotary  
Club of Hiroshima North



題字 京都伏見RC 杭道柏樹氏  
五十にして天命を知る。  
五十而知二天命一。

設立 1969年4月24日  
承認 1969年6月28日

■会長 粟屋 充博  
■幹事 島本 章生

事務局 広島市南区松原町1-5 ホテルグランヴィア広島 6F  
例会 毎週木曜日 12:30 会場 ホテルグランヴィア広島

E-mail hnrcc@world.ocn.ne.jp URL https://www.hnrcc.jp/

**【本日の例会 第2425回例会】**  
2020年2月6日(木) 12:30～

### 【例会プログラム】

- 国歌斉唱
- ロータリーソング「奉仕の理想」
- 四つのテスト唱和
- 来客紹介
- 誕生月会員お祝い
- 会長時間
- 幹事報告
- 審議「クラブ細則改正について」
- 委員会報告
- 同好会報告
- ニコニコ箱の時間
- 卓話時間
- 『誕生月会員スピーチ』
- 『新会員自己紹介』
- 平井淳司 会員・貞木雅和 会員

### 前々回例会報告

第2423回例会  
2020年1月16日(木) 12:30～

### 【例会プログラム】

- ロータリーソング 「われらの生業」
- 来客紹介
- 入会式
- 連続出席表彰
- 会長時間 会長 粟屋 充博
- 幹事報告 幹事 島本 章生
- 委員会報告
- ニコニコ箱の時間
- 卓話時間
- 『年男の弁』
- 山内盛利会員・平井淳司会員・谷本次郎会員  
赤井友昭会員・三宅孝直会員

### 【出席報告】 出席委員会

2020年1月16日(木) 会員総数102名  
出席 81名 欠席 19名  
来客 1名

### 【来客紹介】 親睦委員会

久保 弘睦 様(広島陵北RC)

### 入会式



本日、赤木寛紀氏と貞木雅和の  
入会式を執り行いました。

赤木寛紀氏 (写真左)  
(有)山陽堂 代表取締役  
職業分類 薬局

推薦者 池久保会員・岡部会員  
配属委員会 親睦委員会・社会  
奉仕委員会

貞木雅和氏 (写真中央)  
西京銀行広島支店 執行役員支店長  
職業分類 地方銀行  
推薦者 山坂会員・東会員  
配属委員会 親睦委員会・社会奉仕委員会

### 連続出席表彰



左から、  
5年 谷本会員  
1年 大賀会員  
9年 佐々木会員  
**おめでとうございます！**  
(欠席 12年 迫会員)

### 会長時間 会長 粟屋 充博

皆さん、今日は。  
改めまして赤木さん、貞木さん、ご入会おめでとうございます。1日も早くクラブに馴染んで親睦と奉仕活動に勤しんで下さい。

さて、今月1月は「職業奉仕月間」です。ロータリーの5大奉仕の中で、社会奉仕・国際奉仕・青少年奉仕・クラブ奉仕の他の4つと比べて職業奉仕は定義が難解で、「職業奉仕って何ですか？」と聞かれると解りやすく答えにくいと言われていますが、私は職業奉仕とは、「自分の仕事の専門知識・能力を無償で他者や社会のために活かすこと、会社として公益につながることに取り組むこと」と理解しています。

具体的に例をあげますと、「自分の仕事の専門知識・能力を無償で他者や社会のために活かす」ということについては、ロータリーでは現在「主婦」も職業分類の一つですので、地域の主婦の方々が美味しい食事を作って、「子供から大人まで地域の人々の居場所となる」ことを目的に活動しておられる「矢野の家・子ども食堂」は立派な職業奉仕と言えると思いますし、「会社として公益につながることに取り組む」ということについては、「会社として積極的に環境問題に取り組むこと」も職業奉仕と言えると思います。

当クラブでは職業奉仕委員会と公共イメージ委員会の合同事業として、来月2月20日に広島テレビ本社での職場訪問例会を計画頂いております。ロータリーの公共イメージ

向上のためのメディアの活用方法と併せて、本社を移転され、新たな時代に向けて広島テレビさんがどのような取り組みを考えておられるのか、学びや気付きがいくつも得られるだろうと思うと、今から当日が楽しみです。

また、来週23日の例会は広島北・広島陵北・広島安佐の3RC合同夜間例会・懇親会、再来週30日の例会は休会となっておりますが、今月が職業奉仕月間であることと併せて、来週1月21日(火)から再来週1月27日(月)の1週間が、ロータリーの創設者、ポール・ハリスの追悼記念週間に定められていることをお伝えして、会長時間とさせていただきます。

**幹事報告** 幹事 島本 章生

《理事会報告》

\*詳細はHP会員ページをご確認ください。

《お知らせ》

\*次週23日(木)はリーガロイヤルホテル広島において「3RC合同夜間例会」です。お間違えのないようお願いいたします。

《BOX配布物》

- \*ロータリーの友
- \*2月例会予定表

**委員会報告**

**職業奉仕委員会 本田会員**

\*今年度の職場訪問例会は公共イメージ委員会との合同で開催します。訪問先は「広島テレビ本社」です。ご案内をお送りいたしますので、よろしくお願ひします。

**ロータリーの友誌紹介**

1月号のロータリーの友誌のオススメ記事は

- \*横組み P8・9  
「He Profits Most Who Serves Best の真意」
- \*縦組み P19 「キャッシュレス化」

会報IT委員会 桑原一通会員

ニコニコ箱 ニコニコ委員会

《会員出宝》

**赤木会員** 本日、広島北RCに入会させて頂きありがとうございます。よろしくお願ひします。

**貞木会員** 本日より広島北RCに入会させて頂き、ありがとうございます。

**栗屋会員・杉町会員・島本会員・樽本会員・藤原会員**  
赤木さん、貞木さん、ご入会誠にありがとうございます。これから一緒にロータリー生活を楽しんでいきましょう。

**山坂会員・東会員** 貞木さん、入会おめでとうございます。会員の皆さん、貞木さんをよろしくお願ひします。

**岡部会員・池久保会員** 拝啓、赤木寛紀さん、広島北RCにご入会おめでとうございます。一緒にロータリー活動を楽しみましょう！

**佐々木会員** 入会させて頂き早いもので9年が経ちました。これからもロータリーライフを楽しんでいきたいと思ひますので、今後ともよろしくお願ひ致します。

**谷本会員** 本日、年男の弁です。皆様の貴重な時間を頂きます。よろしくお願ひします。

**山内会員** 本日、年男のスピーチをさせて頂きます。

**高見会員** 妻の誕生日にきれいな花をありがとうございました。とても喜んでいました。

**藤田会員** 妻の誕生日に美しい花をいただき、ありがとうございました。大変喜んでおりました。

**合田会員** ◆ 長女が昨年二十歳になり、今週13日の成人式に参加をさせて頂きました。親としては嬉しくもあり、寂しくもあり、時の流れの速さをまた実感致しました。

**大之木会員** 本日、所用のため早退させて頂きます。

**吉良会員** 本日、所用のため早退させて頂きます。

【職業ニコニコ】

**樽本会員** ★ 1月より弊社の代表取締役社長を拝命致しました。皆様からの温かいお祝いの言葉を沢山頂き本当にありがとうございます。役にふさわしい人物になれるよう精進しますので、ご指導ご鞭撻の程宜しくお願ひ致します。

**栗屋会員・杉町会員・島本会員・藤原会員**

樽本副幹事、(株)シナジーの社長就任おめでとうござひます。ますますの発展を楽しみにしております。

**重田会員** こども食堂プロジェクトの発足を目指し、お好み焼シンポジウムのご案内チラシをボックス配布させて頂きました。RCC横山雄二氏による講演と、尾木直樹氏と有識者を招いてパネルディスカッションを行います。お好み焼店が、従来地域のコミュニティの場所であったように、こども食堂としての役割が担えればと考えております。ご参加よろしくお願ひします。

**小林直哉会員** 私も所属させて頂く、お好み焼きアカデミーが主催するお好み焼シンポジウムへのご参加よろしくお願ひいたします。当クラブの事業でも実施しました「子ども食堂」を盛り上げるシンポジウムです。

当日計 39,000円 累計 999,000円

★=10,000円 ☆=5,000円 ◆=3,000円 ◇=2,000円

**卓話時間**

『年男の弁』

山内 盛利 会員(1960年生まれ)



この度年男の弁の原稿を考えるに際し12年前48歳の時の、年男の弁の原稿を読み返してみました。そこには、48歳は家庭内及び世間的には「いいおっさん」、社会的には円熟期年代だけど、多くの大先輩がいらっしゃるロータリーの中ではまだまだ若手。年齢を感じる事は無い、という様な事をしゃべっていました。

家庭内のことを言えば、二人の息子が結婚、二人とも広島から離れた場所で仕事をし、家庭を築いています。お嫁さんがそれぞれ東京、京都の人であり、子供達が広島に帰って来る予定は今の処全くありません。もしかしたら今年辺りお爺ちゃんになるかもしれません。プレッシャーになるので嫁さんには面と向かって言えませんが、そうなることを切望しています。

仕事のことを言えば、当社の社長である兄貴の息子、私から見れば甥っ子になりますが、昨年東京での仕事を辞めて会社に入って来ました。現在はその甥っ子に仕事のイロハを教え込んでいる最中です。やがて何年か経って仕事に慣れてくれれば、口うるさい叔父は微妙な存在になるでしょう。そんなことを考えつつ、これから先の第2の人生シニアライフをどの様に生きるか、模索中です。

現時点の考えを述べれば、私自身は65歳を一つの節目にしようと考えています。

仕事面では、会社の第一線からは離れるつもりです。その事は今の段階で社内的にも公言しています。そうすることによって甥っ子や未だ若い当社幹部社員の成長を促すようにと思っていますし、それよりも何よりも、人生アルバムの新しいページを作りたいと思っています。その新しいページを作る為に、プライベート面では自分の好きな世界を満喫する計画を練っています。その計画とは

1. キャンピングカーに乗って日本全国放浪の旅をする
2. 魚釣り三昧の生活をする
3. 好きなゴルフ・山歩きなどを沢山やって、健康維持を図る
4. 子供や将来生まれて来るであろう孫達に事ある度に会い、また一緒に旅行を楽しむ
5. 内容は全く未定ですが、地域で環境や主に子供達を対象とした、何かお役に立つ様な活動をする

等々です。

これまでの人生を振り返れば、予想外に早く訪れてしまった父親の死が、私の人生に大きな影響を及ぼしました。それは特に仕事面に於いて言えることであります。

父の死に伴いそれまで勤めていた会社、マツダ株式会社を辞めて今の会社に入りました。そして山内家の長男でつばめの社長である兄を支えながら会社の経営に携わるといふ、それまで描いていた人生設計図とは全く違う道を歩むことになったのです。それが良かったとか悪かったとか考えるのは無意味だと思います。その道を歩んだ結果、青年会議所やロータリーに入ったわけですし、こうして皆さんとも出会えたわけです。そうでなければ今私はここに立っていません。それを考えれば、今がベスト、と思うのが良いのでしょう。

「たった一度の人生、繰り返すことの出来ない貴重な人生。同じ生きるなら心豊かに楽しく」というのが私の人生訓というかもットーです。

人間は一人で生きることは出来ません。全ては人と人との繋がりの上で成り立っているものだと思います。ロータリーの仲間である皆さんや会社の仲間達そして家族等々、全ての人々との繋がりを大切に、そしてやるべき事、やりたい事を一生懸命にやり、これからの第2の人生を心豊かに楽しく送りたいと思います。

その意味に於いてもこれからも皆様と過ごす時間を大切にしていきたいと思っています。

皆様に、これからも私とのお付き合いを宜しくお願い申し上げまして、私の年男の弁と言いますか、年男のお願いとさせていただきます。ご静聴、有り難うございました。

平井 淳司会員（1972年生まれ）



皆さんこんにちは、昨年12月に入会したのの新会員、平井淳司と申します。この度は「年男の弁」という機会を頂きましたので、新会員である私の自己紹介も含めお話をさせて頂きたいと思っております。

私はこの2020年ねずみ年で48歳になります。

初めての年男は48年前の昭和47年6月、父親の実家である島根県大田市というところで、平井家の次男として生まれました。

父の仕事の関係で生まれは島根県ですが、生まれてからすぐ広島市南区の東雲というところで育ちました。

12歳の年男は地元である東雲の比治山小学校で元気で活発な子供で過ごし、その後段原中学校を卒業しました。

24歳の年男は広島県立宮島工業高等学校建築科を卒業し広島の地場ゼネコンで必死に仕事を覚えている頃に迎えたが、

23歳の時に同級生である妻と結婚し、24歳のねずみ年に同じ干支である長女が生まれてきてくれました。

私の人生の中で、とても忙しい日々の中ではありましたが、とても嬉しく、感動と責任を頂いた年でした。

36歳の年男は将来、建築屋として独立し、生計を立てる目標に向けて2級建築士、1級建築士を取得し、自分で設計したマイホームを建てた年でした。家族も3人の子供に恵まれ、私の母を含めた6人家族と一緒に笑顔で暮らせる家を建てられた事がとても嬉しく感じた年でした。

そしてこの2020年の干支を無事に大きな病気をすることなく迎えることが出来ました。29歳の時に40歳になるまでに建設業を独立開業すると目標と決め、20年間のサラリーマン時代を勉強と人付き合いに打ち込み、約9年前の39歳で設立した、つかさ建設株式会社でこれまで培った知識と支えてくださった仲間、社員のおかげで注文住宅をメインに様々な建築工事を請け負うことも出来るようになり、3年前に設立した宅建業の株式会社 ACT Design との分譲住宅も販売させていただけるようになりました。

設立して8年が過ぎ、今迄のほとんどがお客様のご紹介で、言わば受け身の工事受注だったものに加え、今年からは当社が商品開発をした「ACT House」セミオーダー型注文住宅を宣伝をしていく攻めの受注形態にも取り組んでいこうと昨年から進めておりました。商品販売は2020年3月を目標としております。

また昨年12月には、伝統ある広島北RCという新たなステージへ、(有)このみやの藤原社長、(株)ティーエス・ハマモトの濱本社長からの有難いご紹介を頂き入会させて頂くことが出来ました。

まさに自分にとって、この48歳の年男をどのように過ごすかと考えた時に、ロータリーとしての活動、社業、プライベートの趣味など、様々なものにとっても縁深いものを感じております。

次の12年後の年男をどのように迎えることが出来るか、この4回目の干支が人生で一番短い一年であったと感じられるよう、今後とも一生懸命努力して参ります。

まだ経営者としては、今年やっと9年目となる未熟者の私ではありますが、皆様におかれましてはこれからもご指導とご鞭撻の程、どうかよろしくお願いたく、私の「年男の弁」とさせていただきます。

ご清聴ありがとうございます。

谷本 次郎会員（1972年生まれ）



皆さまの貴重なお時間をいただきまして、お話をさせていただきます。

私は今年の7月に48才となります。

ご存知のようにネズミ年生まれですが、ネズミ年の人は個性的と聞きますのですが、やはり私も例に漏れず個性的な

のか分かりませんが、私は紙袋や箱にしても何故か勿体ないと感じ捨てずに売れる位貯めてしまう収集癖があるのと、身体は大きいのですがこう見えまして見かけによらず怖がりでありまして、会社経営にしましても26年目になりますが1度も安心できてませんし、毎日何とはなくちよこちよこせわしいのはネズミ年のせいといいますが、性(さが)だと勝手に思っておりましたが、どうも回りのネズミと比べると自分が特別個性的なことに4周目になってようやく気がつきました。

大学を卒業して就職してからがむしゃらに仕事を頑張ってきたつもりですが、ここ最近といいますか近年、自分の働く環境が大きく変わってきていて、先輩方には到底及ぶものではありませんが、あらためて自分の歩いてきた道を振り返ると、気付かないうちに沢山の山や谷を走り抜けて越えてきたと感じました。

大変な事ばかりでしたが原子力の様に尽きる事の無い情熱を持って前を向いて頑張っていたので、常に充実感がありました。

そんなわたしですが、今、会社経営以上に怖いことがあります。

それは私の行動源泉である情熱の火が仕事に向けて注がれなくなる事です。わたしは元来飽き性でありまして、定型業務といった形が嫌いでありまして。そんな性ですので今ある環境に飽きて新しい資格を取得し、新しい部門や会社を作って参りました。

一昨年叔父方に養子に行ったのも事業承継の為ではありますが、新たな生き方を得る機会だったのもあります。

そんな私ですので、今年も、これからも、これまで以上に努力して12年後の年男のその日まで情熱の火を消さないよう頑張る所存でございますので先輩諸兄におかれましては引き続きご指導ご鞭撻の程をよろしくお願いいたします。

赤井 友昭会員(1984年生まれ)



年男として新年を迎えるのは今年で3度でございますが、心境は特に例年と変わらないというのが正直な所でございます。

年男の1年だからという訳ではございませんが、本年は我が社において3つの新規事業をリリースし、支店も4拠点増設予定と非常にチャレンジングな年となります。年男として運も味方につけて全てのチャレンジを成功に導きたいと思っております。

また、ロータリー活動にも精一杯取り組み当クラブの奉仕活動を通して社会に貢献したいと思っております。

ねずみ年にちなんで、ある著名な方の言葉を紹介したいと思います。

All our dreams can come true, if we have the courage to pursue them. I only hope that we don't lose sight of one thing - that it was all started by a mouse.

「夢を求め続ける勇氣さえあれば、すべての夢は必ず実現できる。いつだって忘れないでほしい。すべて一匹のねずみから始まったということ。」

お分かりかと思いますがこのねずみとはミッキーマウスのこと言っています。世界時価総額ランキングで26位に位置しその額20兆円にも及ぶ世界的企業を創設したウォルトディズニーは、その世界的企業もたった一匹のねずみから始まった。そう言っています。

この言葉を励みに我が社も広島から日本、世界に誇れる企業へと成長できるよう頑張りたいと思っております。

今後も引き続き皆様からのご指導ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。

三宅 孝直会員(1984年生まれ)



皆さん こんにちは。

この度年男と言う事で貴重なお時間を頂き有難う御座います

今年で36歳を迎え、干支で言いますと今年で23歳になります。

私は幼い頃干支を尋ねられてもネズミ年と答えるのが本当に嫌でした。実家の近くには害虫駆除の会社がありました。テレビを観ますとネズミを使って実験をされたりと、ネズミに対して本当に良いイメージがありませんでしたが、とある時干支の順番を学び、12ある干支の中で何故ネズミが一番最初なのかを理解した瞬間に誇らしく思う様になり、今では干支を尋ねられてもネズミ年ですと胸を張って答えます。

今年は年男を味方にして今まで温めてきた事を実行させ新たな事業を2つ始めていきたいと思っております。

昨年は自分の体調管理不足で入院してしまい、その節は皆様にご迷惑とご心配をお掛けし本当に申し訳御座いませんでした。

病院生活の中で2、3日は頭と身体の激痛で何も考えられませんでした。痛みが徐々に引いていくにつれ色々考える事が出来、人間っていつどうなるか分からないと実感し、やりたい事や思いついた事は取り敢えずトライしていこうと強く思い

今では入院したお陰で常に覚悟を決めて事を運ぶ様になりました

今年1年健康第一に同じネズミでも駆除されるのではなく、ハムスターの様に可愛がって頂ける様、また、仕事は勿論、ロータリー活動も活発にしていき12年後この場所で成長した自分でお話し出来る様、頑張りますので、御指導御鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。



前回例会報告

第2424回例会

2020年1月23日(木) 18:30~

『広島北・広島陵北・広島安佐3RC合同夜間例会』

【例会プログラム】

点鐘

国歌斉唱

ロータリーソング 「奉仕の理想」

ホストクラブ会長挨拶 広島陵北RC会長 瀬川長良

幹事報告

点鐘

【懇親会プログラム】

開会

開会挨拶 広島北RC会長 栗屋充博

乾杯 広島安佐RC会長 道垣内文夫

食事・乾杯

アトラクション HIPPIY

各クラブ今年度・次年度正副会長幹事紹介

閉会挨拶 広島陵北RC副会長 石川貴与和

閉会

